単位を取得できる講演一覧

時間	セッション名	演者	演題名	リウマチ学会	リウマチ財団登録医・リウマチケア	整形外科学会
9：40 ～ 10：40	スポンサードセミナー 1	桑名　正隆	関節リウマチにおける自己抗体の病因的意義		(登録医)31-472-01 (リウマチケア)-③	N-1/6 R
		高橋　伸典	改めて考える Certolizumab Pegol の臨床的意義 ～ RCT と TBCR のデータから～			
	スポンサードセミナー 2	亀田　秀人	IL-6 阻害療法がリウマチ性疾患の治療に与えたインパクト			
	スポンサードセミナー 3	河野　　肇	免疫学の発展と関節リウマチ治療の進歩 歴史的視点からの俯瞰			
10：50～ 11：50	JCR 関東支部地域教育研修会 1	門野　夕峰	手当てから始まる関節リウマチのトータルケア	専門医資格単位	(登録医)31-471-01 (リウマチケア)-①	N-1/6 R
12：00～ 13：00	ランチョンセミナー 1	森本　真司	全身性エリテマトーデス（SLE）に対する ベリムマブによる治療効果		(登録医)31-473 (リウマチケア)-④	N-1/6 R
	ランチョンセミナー 2	花岡　洋成	高齢者や慢性腎臓病（CKD）を合併する 関節リウマチの治療戦略を考える			
	ランチョンセミナー 3	庄田　宏文	合併症を考慮した関節リウマチ診療			
		小笠原倫大	関節エコー検査の所見判断と解釈のレシピ ～迷いを減らし得られる診療アドバンテージ～			
	ランチョンセミナー 4	石井　智徳	膠原病性肺高血圧症の診断と治療 ～最近の話題～			
15：20～ 16：20	スポンサードセミナー 4	岸本　暢将	PAO の診断と治療 ～グセルクマブの有用性～		(登録医)31-472-02 (リウマチケア)-⑤	N-1/6 R
		田村　直人	乾癬性関節炎におけるグセルクマブの可能性			
	スポンサードセミナー 5	田中　榮一	RA における PRO 評価の重要性			
	スポンサードセミナー 6	川畑　仁人	自己免疫とがん免疫の接点			
	スポンサードセミナー 7	針谷　正祥	関節リウマチ診療におけるバイオシミラーのエビデンスと今後の方向性			
16：40～ 17：40	JCR 関東支部地域教育研修会 2*	尾藤　誠司	倫理ジレンマを含む臨床意思決定と その支援について ――インフォームド・コンセントを中心に――	医療安全等の単位	(登録医)31-471-02 (リウマチケア)-②	N-14-3 R

*JCR 関東支部地域教育研修会 2 は、専門医共通講習（医療倫理）として認定されています

〔日本リウマチ財団 リウマチケア専門職　［認定番号］カリキュラムコード〕

看護師［31-614K-①～⑤］　①1-2・2-3・3-4　②1-1・1-2・3-4　③④⑤ 2-1・2-2・2-3

薬剤師［31-614Y-①～⑤］　①1-2・2-3・3-4　②1-1・1-2・3-4　③④⑤ 2-1・2-2・2-3

理学・作業療法士［31-614R-①～⑤］　①1-2・3-4　②1-1・1-2・3-4　③④⑤ 2-1・2-2

〔日本整形外科学会の単位について〕

取得単位：［N］専門医資格継続単位　［R］リウマチ医資格継続単位

必須分野：［1］整形外科基礎科学　［6］リウマチ性疾患、感染症　［14-3］医療倫理